

レーザー機器管理者講習会 開催案内

主催 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

板金加工分野、特に切断、溶接工程においてレーザー加工機が広く普及する状況となっています。レーザー光の人体に与える危害の重篤性、特に網膜や視神経に回復不能な障害を及ぼす危険性から作業員を守り、安全なレーザー加工作業の普及は、事業者のみならず関係する全員の祈願であります。

一方、厚労省より平成 17 年 3 月 25 日付けで基発第 0325002 号にて「レーザー光線による障害防止対策要綱」が発令されていて、レーザー機器の取扱い及びレーザー光線による障害の防止について十分な知識と経験を有する者のうちから「レーザー機器管理者」を選任し、その管理者の下で障害防止の為の様々な対応をすることが定められております。

一般社団法人日本鍛圧機械工業会のレーザー・プラズマ専門部会では、この厚生省基発を受けてレーザー機器管理者の方々に向けたマニュアルを纏め、「レーザー機器管理者講習マニュアル」を作成し、2024 年から東京、大阪にて合計 4 回のレーザー機器管理者講習会を開催致しました。この講習会の評判も良く、次回の開催予定に関する問い合わせも多数あり、また、東京、大阪以外でも開催してほしいとのご要望があったので、今回は名古屋にて第 5 回のレーザー機器管理者講習会を開催することと致しました。

是非とも、レーザー加工機をご使用されている皆様方のうち、「レーザー機器管理者」の方々並びにこれから管理者となられる方々のご参加をお待ちしております。

記

- 1) 開催日時 : 2026 年 6 月 25 日 (木) 13:30~16:50
 - 2) 開催場所 : 名古屋 Imy 会議室 9F 多目的ホール
(〒461-0004 名古屋市東区葵 3-7-14)
 - 3) 参加定員 : 約 40 名
 - 4) 申込締切 : 2026 年 6 月 19 日 (金) (但し、定員になり次第受付終了) Rev.1
 - 5) 受講料 : 5,000 円 (テキスト代、消費税込み)
 - 6) 申込要領
 - ・別紙「申込書」に必要事項をご記入の上、Eメール又は FAX にてご送付下さい。折り返し「受講票」をお送りいたします。
 - ・受講料は「受講票」が届き次第、2026 年 6 月 19 日 (金) までに下記振込先へ銀行振込にてお支払いをお願い申し上げます。(銀行振込手数料は振込元でご負担下さい) (振込日変更 Rev,1)
- 【振込先】 みずほ銀行 神谷町支店 店番号 146 (普) No.1230850
振込名義人：一般社団法人 日本鍛圧機械工業会
シヤ) ニホンタンアツキカイコウギョウカイ
- ・やむを得ず当日現金でのお支払いとなる場合に限り、領収書を当日会場受付にてお渡し致します。
 - ・当日、欠席の場合は、納付頂いた受講料は返却できませんので、代理の方のご出席をご検討願います。

- ・講習会当日は、送付された「受講票」を必ずご持参下さい。
- ・テキストは当日会場でお渡し致します。

7) 講習内容 (予定)

講義	内容 (数字はマニュアルの章)	時間	説明者
	開講の挨拶	13:30～13:40	レーザ・プラズマ部会長 澁谷工業(株) 執行役員 勝田 宏也氏
1	1章～3章 機械の包括的な安全基準に関する指針 加工機メーカー及び事業者が遵守しなければならない指針	13:40～14:30 50分	(株) アマダ 西山 治巳氏
	休憩	14:30～14:40	
2	4章～5章 レーザ光の特長と関係法令について	14:40～15:30 50分	ヤマザキマザックオプト ニクス(株) 青山 大悟氏
	休憩	15:30～15:40	
3	6章～12章 輸送・設置、運転、段取り、点検・清掃・破棄物処理、保守・調整、解体・廃棄時の残留リスクと保護方策 危険、警告、注意標識の種類と内容 レーザ加工機の事故事例について	15:40～16:30 50分	村田機械(株) 長江 正行氏
	閉講の挨拶 ・終了証の授与	16:30～16:50	日本鍛圧機械工業会 事務局長 藤嶋房子

(質疑応答は各講義の中で対応)

- 8) 配布資料 : レーザ機器管理者講習マニュアル 1部
LASER GUIDE BOOK 1部

9) 講習会事務局 (申込、連絡先)

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館308号
(一社) 日本鍛圧機械工業会

永田 (ナガタ) または野口 (ノグチ)

Tel: 03-3432-4579 FAX: 03-3432-4804

E-メール : nagata@j-fma.or.jp
noguchi@j-fma.or.jp

